

# やはば 議会だよ



## 議会の活動 私たちは政務活動費をこう使いました… 2

議会で決めたこと

国民健康保険税を引き下げ …………… 5

一般質問 町政を問う

町道矢次線の工事見通しは 一般質問8議員 …………… 7

197

2016.7.15

岩手県

矢巾町議会

紫波郡中総体  
(関連記事…P18)



# こう使いました

矢中町議会では、平成27年4月から政務活動費の交付、使途基準、公開などの内容を定めた「矢中町議会政務活動費の交付に関する条例」を施行しました。  
調査研究活動としての主な視察先と、議員がどういったことを学んだのかは、3〜4ページに掲載します。その成果は、今後町政に生かしてまいります。

## 政務活動費とは

地方自治法第100条第14項から第16項に基づき制定された「矢中町議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、調査研究等に必要経費の一部を交付します。

## 交付額と交付方法

政務活動費は、会派に対して交付されます。

交付額は、議員一人当たり月額2万円です。

会派の所属議員数に、月額2万円を乗じた額を4月、10月にそれぞれ6カ月分ずつ交付します。ただし、27年度は会派の設立時期に違いがあったため、交付額には違いがあります。

交付を受けた政務活動費に残額があった場合は、町に返還します。

## 各会派の政務活動費

(単位：円)

	会派名	一心会	やまゆり会	矢中明進会	町民の会	日本共産党	公明党
	所属議員	山崎道夫 赤丸秀雄 昆 秀一 藤原梅昭 川村農夫 廣田光男	藤原 由巳 高橋 七郎 藤原 義一	長谷川和男 齊藤 正範 村松 信一	高橋 安子 水本 淳一 廣田 清実	小川 文子 川村よし子	米倉 清志
収入	政務活動費 (①)	1,320,000	600,000	600,000	660,000	440,000	200,000
支出	調査研究費	854,522	353,045	534,062	382,754	160,888	159,658
	研 修 費	5,870	0	0	0	0	0
	会 議 費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	0	0	0	0
	広 報 費	0	0	0	0	0	0
	事 務 費	0	0	0	0	0	0
	合 計 (②)	860,392	353,045	534,062	382,754	160,888	159,658
収支差引残額 (①-②)	459,608	246,955	65,938	277,246	279,112	40,342	

## 町政発展に向けて

平成27年度から政務活動費が交付され、この一年間議員全員が調査研究活動や研修に取り組んできました。

その主なものは、岩手医大附属病院開院に伴う新しい町づくり、いじめ防止対策の取り組み状況などたくさん課題を持って活動してきました。

その成果は、一般質問などにも反映され、行政当局に今までの以上の政策提案がなされ早速28年度予算に盛り込まれた事案が多くありました。

政務活動費は議員の報酬ではなく、町政発展のための調査研究や研修会などでスキルアップを図るためのものです。政務活動費の使途の透明性をしっかりと確保し、町民に対し説明責任が果たせるようにしなければなりません。

今後も逐次政務活動費の使途基準や内容の見直しを行い、充実した運用に努めてまいります。

議長 廣田 光男

私たちは

# 政務活動費

7月13日～15日 視察研修

病院と地域との関わり  
内灘町議会の取り組み  
地方版総合戦略策定

(長野県佐久市)  
(石川県内灘町)  
(総務省)

【学んだこと】

- ・岩手医大との連携協力のあり方。
- ・病院を核としたまちづくり。
- ・タブレット議会の検討。
- ・総合戦略の取り組みは結果より手法を重要視。

【参加会派】

一心会 (4名)  
矢巾明進会 (2名)  
日本共産党 (1名)  
計7名



地域の皆さんとの交流(佐久医療センター)

11月18日～20日 視察研修

駅前複合施設の有効活用  
大学と一体のまちづくり  
TPPへの対策と取り組み

(東京都武蔵野市)  
(千葉県銚子市)  
(農林水産省)

【学んだこと】

- ・やはばしくを魅力ある施設にする。
- ・大学との共存共栄のまちづくりに取り組むべき。
- ・農業への不安払拭に向けた対応を目指す。

【参加会派】

やまゆり会 (3名)  
矢巾明進会 (2名)  
町民の会 (3名)  
公明党 (1名)  
計9名



図書室を備えた複合施設(武蔵野市)

# 視察研修を 町政に生かす

1月12日～14日 視察研修

いじめ防止対策と対応状況 (滋賀県大津市)  
 地域おこし協力隊の活動 (滋賀県湖南市)  
 史跡の保全と活用状況 (滋賀県湖南市)

【学んだこと】

- ・ いじめはなくならないとい  
う前提での対応が肝心。
- ・ 地域おこし協力隊員の自立  
支援が重要である。
- ・ 史跡は特徴ある整備が必要。

【参加会派】

- 一心会 (5名)
  - 矢巾明進会 (2名)
  - 町民の会 (1名)
  - 日本共産党 (1名)
  - 公明党 (1名)
- 計10名



大津市議場での説明

2月8日～10日 視察研修

防犯カメラの設置事業 (奈良県大和郡山市)  
 プレミアム商品券共同実施 (奈良県広陵町)  
 6次産業化への取り組み (大阪府岸和田市)

【学んだこと】

- ・ 防犯カメラの設置状況調査、  
早期設置が必要。
- ・ プレミアム商品券共同実施  
で各町経済効果を目指す。
- ・ 多目的施設と道の駅の併設  
による誘客効果。

【参加会派】

- やまゆり会 (3名)
  - 矢巾明進会 (1名)
  - 町民の会 (2名)
- 計6名



産直担当者の説明(岸和田市愛彩ランド)



# 国民健康保険税を引き下げ

平成28年定例会6月会議では、条例の一部改正ほか、補正予算の審議等を行いました。

## 条例

## 人事案件

### 町税条例の一部改正

納税義務者の負担軽減、国の示す基準に近づけるために、国民健康保険税の税率を引き下げます。

この改正により、平均一世帯当たり年額約7000円、一人当たり約4000円の国民健康保険税が軽減される見込みですが、所得等の条件によつては課税額が増える場合もあります。

### 人権擁護委員の推薦



吉田 芳英さん (新)  
(南矢幅2区)

### 若年層の非正規雇用 加入状況は

**質問** 国民健康保険に加入する、非正規雇用の20代、30代の人数は。

**回答** 国民健康保険加入者の世帯構成、就労状況については把握していない。

### 補正予算

補正予算は、一般会計および1特別会計で計上され、一般会計は予算決算常任委員会が審議されました。  
一般会計は2億935万円を追加し、総額は94億8845万円となりました。

### 主な歳入

▽地域経営推進費補助金 630万円

### 主な歳出

▼議会費（委員会視察旅費） 172万円  
▼地域公共交通網形成計画 策定支援等委託料 708万円

### 道路補修箇所は

**質問** 道路舗装の施工場所は。

**回答** 赤林地区の路面舗装補修が2カ所、南昌山線が1カ所。南昌山線は以前施工した部分に亀裂が入っているため、雨季に入る前に補修を行う。

### 交通網形成計画は

**質問** 地域公共交通網形成計画策定支援の内容は。



補修予定の浅草谷地1号線(赤林地内)

**回答** バス、JR、現在運行しているさわやか号等を含めた包括的な交通網について協議するもの。

有識者にもご意見をいただきながら、矢巾町にとつてどのような交通の形が良いのかをとりまとめていく。

### 議会旅費の計上内容は

**質問** 議会費の旅費はなぜ当初予算ではなく補正予算計上

となったのか。  
視察の回数。

**回答** 当初予算策定時には、予算総額を抑えるために議会費を削減したが、職員の資質向上を目的に議員研修に同行し勉強する必要があると判断したため、補正予算での対応となった。  
2年に1回の研修として考えている。

議会で決めたこと

# 審議中

# 上下水道料金改定

今年の1月4日、町当局から平均で水道料金6%、下水道使用料15%の値上げを行いたいとの説明がありました。

議会としては、この時期になぜ料金値上げの話が出てきたのか、あまりにも唐突であるとの思いから、水道・下水道事業の現状と将来計画について、詳しく調査を行い慎重に検討する必要があるとして、予算決算常任委員会において審議することとしました。

その後、2回にわたって水道施設や上下水道管の老朽化の状況や、下水道管の不明水の浸入状況などの説明を受けました。

こうした状況を、今まで議会や町民に情報として、提供してこなかったことが、一番大きな問題であり、町民の理解を得る努力をまずしっかりとやるべきであると強く申し入れたところであります。

町当局の住民説明会の日程は下記の通り示されました。

予算決算常任委員会

委員長 山崎 道夫



水をろ過する仕組みを説明する上下水道課職員

### 上下水道課による説明会日程

日 時	場 所
7月19日(火) 午後7時から	矢巾町農村環境改善センター (室岡)
7月24日(日) 午後7時から	やはぱーく 3階研修室
7月26日(火) 午後7時から	矢巾町公民館2階 3・4研修室
7月27日(水) 午後7時から	西徳田二区公民館

## 各議案の採決状況

平成28年定例会6月会議

議案番号	提出議案	議員名																	採決結果		
		赤丸秀雄	水本淳一	廣田清実	高橋安子	齊藤正範	村松信一	昆 秀一	藤原梅昭	川村農夫	山崎道夫	高橋七郎	長谷川和男	川村よし子	小川文子	藤原由巳	藤原義一	米倉清志		廣田光男	
諮問 2号	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可
議案 4 4号	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少と規約の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可
議案 4 5号	税条例の一部改正 (国民健康保険)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可
議案 4 6号	盛岡広域都市計画矢巾町特別業務地区建築条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可
議案 4 7号	復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正 (東日本大震災)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可
議案 4 8号	一般会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可
議案 4 9号	国民健康保険事業特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可
発議案 8号	議会会派代表者会議に関する規程の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	-	可

○=原案に賛成 ●=原案に反対 可=可決

注：廣田光男議長は採決に加わらない。



祝 岩崎川「町道岩崎川橋」開通

# ズバリ町政を問う



岩崎川橋開通（煙山小学校吹奏楽部）

## 一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対して、町政全般にわたる執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い政治姿勢を明らかにするものです。

6月会議では8人の議員による一般質問が行われ、活発な議論が展開されました。

### ●昆 秀 一 議員…………… P8

- ①各種相談支援のあり方
- ②日本版CCRCの考え方
- ③芸術による地方振興

### ●村 松 信 一 議員…………… P9

- ①矢巾町の農業振興
- ②矢巾町の教育振興基本計画

### ●高 橋 七 郎 議員…………… P10

- ①矢巾町観光パンフレット
- ②矢巾町活動交流センター
- ③矢幅駅前地区土地区画整理事業
- ④選挙制度等

### ●赤 丸 秀 雄 議員…………… P11

- ①町のICT化推進
- ②上下水道料金値上げ

### ●山 崎 道 夫 議員…………… P12

- ①道路整備計画の推進
- ②水道・下水道事業の現状と今後の取り組み

### ●小 川 文 子 議員…………… P13

- ①今後の上下水道対策
- ②やはばーくと駅周辺のまちづくり
- ③子どもの医療費助成

### ●齊 藤 正 範 議員…………… P14

- ①防災の取り組み
- ②農地活用の取り組み
- ③ガン予防対策

### ●川 村 よし子 議員…………… P15

- ①国民健康保険税の見直し
- ②通学路の安全確保

※次ページからの各議員の質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。  
詳しい内容は、議会事務局にお問い合わせください。

# 町民の悩み事をどう解決 相手に寄り添って話を聞く



議員 秀一 (一心会)  
昆 (しゅういち)

**質問** 町民の相談支援は住民の福祉の増進を図るうえで大変重要である。

町として相談にのるための基本理念をどう掲げ、どのような考えのもと町民の悩み事を解決してきているのか。

**町長** 住民の相談はさまざまなケースがある。どの場合でも職員が相手に寄り添って話を聞き、どのように解決していくべきか常に心掛けている。

**質問** 障がい者の相談体制の考えを聞く。

本町の基幹相談支援センターの設置はいつになるのか。

**町長** 平成29年度の設置に向けて、検討しているところがある。



CCRCを考える上で特養の新設が必要になってくる(志和荘)

## CCRCの 取り組みは

### 総合的に検討し判断

**質問** 本町では人口3万人を  
目指している。そこで日本版

**町長** CCRCに取組んでは、  
CCRC構想は地方創  
生を推進するうえで考慮する  
事項が多く含まれているため、  
総合的に検討し判断する。

**質問** CCRCでは今後施設  
が必要になることが考えられ

るので、特別養護老人ホーム  
新設の考えは。

**町長** 町では認知症対策など  
介護予防に力を入れているが、  
特養は費用対効果よりも必要  
性で考えていく。

**質問** CCRCで成果を上げ  
ている「シエア金沢」には温  
泉施設がある。本町としてパ  
ストラルバーデンの早期再開  
が望まれるが。

**町長** パストラルバーデンは、  
温泉施設としての利用で飛鳥  
商事と話し合いをしていく。

## 芸術で 地方振興を 「音楽のまち宣言」で 発展目指す

**質問** 芸術は情操教育に大変  
重要である。町としての芸術  
による地方振興の考えは。

**教育委員会** 音楽の町を目指  
し、田園ホールを建設して25  
年が経過した。一つの区切り  
として「音楽のまち宣言」を  
行い、発展を目指す。

※ CCRC：継続的なケア付きの高齢者等のコミュニティー



# 大型農機購入に支援策を 国・県の補助を最大限活用



むらまつ のぶかつ  
**村松 信一 議員**  
(矢巾明進会)



麦を刈り取り中の汎用コンバイン

底調査の上、導入の支援を図りたい。

**質問** 稲作農業において省力化・効率化のため、育苗の手間を省く直播栽培の普及を図るべきと考えるが。

**町長** 今後、本格的な普及に向け、研修会等を通じ積極的な取り組みを推奨したい。

## 教育振興の

## 計画は

## 基本方針に基づき 活動

**質問** 教育振興基本計画について問う。

いじめ防止基本方針の取り組みの確認はどう行なっているのか。

**教育委員長** 教育振興基本計画に基づき、各学校がいじめ防止基本方針による活動を行い、自ら確認を行うとともに、会議等で各学校の情報交流をしている。

ケート実施後の取り扱い。

**教育委員長** 対策委員会情報共有の上、児童・生徒への指導、保護者への連絡で対応する。

**質問** 児童生徒の学力の状況はどうか。

**教育委員長** おおむね県平均や全国平均と同等、もしくは上回る結果である。

**質問** 今年開催のいわて国体の児童・生徒に対する対応状況はどうなっているか。

**教育委員長** 小学生向けのスポーツチャンバラ教室を7月から10回開催予定である。

**質問** 小型無人機ドローンを授業に取り入れる小中学校が多くなってくると思われるが、本町の小中学校での今後の取り組みについて問う。

**教育委員長** 学習する教材として今後価値のあるものと理解している。

現時点では学習の取り扱いについて確定的なことを言える段階ではない。

**町長** 国・県の支援内容を徹

**質問** 転作物物として大豆・麦・そば等の収穫時の汎用コンバインが町内に3台しかなく、他市町からの借用等で対応の状況であるが収穫時に支障があり、大型農業機械の新規導入支援策を問う。

# 斬新な観光パンフレットを 魅力ある内容で作成



たかはし しちろう  
**高橋 七郎 議員**  
(やまゆり会)

**質問** 現在の観光パンフレットに掲載している内容は、現状と異なっているものが多くある。斬新で内容の充実したパンフレットを作成すべきと思うがどうか。

**町長** 新しい情報を盛り込むなど、魅力あるパンフレットを作成するよう努める。

**やはばーくの  
利用状況は  
大きな問題点はない**

**質問** やはばーくの利用状況は。また、問題点はなかったのか問う。

**町長** 4月の利用者は、図書センター1万2772人、子育て世代活動支援センター6

253人、会議室等はスペース497人で多くの方が利用している。また、現時点では大きな問題点はない。

**質問** 図書センターとなつて  
いるが図書館にできないのか。

**町長** 図書館としての機能を充実させると維持管理費が大きくなり、運営費に影響が大きいと考えていない。

**商業集積は  
共同店舗を計画**

**質問** やはばーく東に建設予定の商業集積施設の計画案及び時期を問う。

**町長** カフェ、小売業、サービス業を中心とした共同店舗を平成30年4月オープンを予定している。

**新選挙制度は  
変更の予定はない**

**質問** 自治体の判断で共通投票所を設置可能になり、期日

前投票時間も延長できるがその考えはないか。

**選挙管理委員長** 共通投票所設置による二重投票防止のため及び、期日前投票所を大型店舗に設置した場合は営業時間の違いが生じ設置しない。

**質問** 現在アパートに入居している学生を医大の協力を得て当町に住民登録してもらう考えはないか。

**町長** 医大、不動産業者等と連携し、住民登録する体制を作っていくたい。



児童図書の充実が進む図書センター



# ICT推進で業務効率化を 総合的に検証しながら協議



あかまる ひでお  
**赤丸 秀雄 議員**  
(一心会)



タブレット利用の講習会

**質問** 町のICT（情報通信技術）化をもっと推進して、学業向上・観光PR・業務効率を図るべきと思うところから以下問う。  
小学校での電子黒板の幅広い活用やタブレット活用による単字級授業の活性化は。

**町長** タブレット端末導入の考えは、事務事業の効率化を図る上で必要と思っている。費用及びセキュリティ対策等課題を総合的に検証しながら、今後も議会と協議を図っていく。

**質問** 当局と議会との業務効率推進のためにタブレット端末導入を図るべきではないか。  
**町長** A Rはほかの施設でも活用されていて、認知度向上のためにタブレット等を活用できるように考えていきたい。

**質問** 重要史跡徳丹城に観光PRのためにAR技術の導入を図り、町内外の方々の認知度向上に活用してはどうか。  
**教育委員長** ARはほかの施設でも活用されていて、認知度向上のためにタブレット等を活用できるように考えていきたい。

**教育委員長** 電子黒板は英語以外に理科や社会の探究的授業に活用している。生きた教材として、今後も積極的に利用拡大を図る。  
単字級授業の活性化に向けては、ICT活用と合同授業のあり方も踏まえつつ、今後とも研究していく。

## 上下水道 値上げ説明を 説明会などで 公表に努める

**質問** 1月に町から上下水道料金値上げの説明があり、熊本地震では安全安心な水道の安定供給の重要性を改めて認識した。  
そこで、町民に対して値上げの必要性をいづどのよう説明するのか。また、今後の上下水道事業の将来展望は。

**町長** 説明会を7月中旬から町内4か所で開催予定であり、リーフレットを全戸配布する。今後の水道事業計画等は広報紙に掲載し、ホームページ等も活用して公表に努める。将来展望としては、平成30年に防災拠点配水場を、藤沢に完成予定である。

農業集落排水事業は最適整備構想に基づき、31年度を目途に矢次地区、下赤林地区の公共下水道への統合を進めていく。

※ AR：現実の環境から知覚に与えられた情報をコンピューターによる処理で追加あるいは削除させる技術の総称

# 町道矢次線の工事見通しは 今年度から一部着手予定



やまざき 山崎 道夫 議員  
(一心会)



工事予定の町道矢次線

**質問** 矢巾北中の前を通る町道矢次線は600mが未完成のままになっている。今後の工事見通しは。  
**町長** 地権者との用地交渉は継続して行っており、一部については今年度から工事着手する予定である。

**質問** 現在計画されている幹線道路の整備計画は。  
**町長** 矢巾スマートインター周辺の町道安庭線、堤川目線並びに宮田線からなるアクセス道路と、医大附属病院前の町道中央1号線、国道4号と不来方高校前の県道を連結する町道田浦線の計画を進めている。

**質問** 住民要望の強い生活道路整備計画は。  
**町長** 整備要望路線は134路線で、うち69路線が完了し約53%の整備率となっている。また、幅員2m未満の生活道路は28路線あり、今後、第7次総合計画で整備を促進していく。

**質問** 新田や南矢幅からの通学路である町道三堤18号線は幅員が狭く、歩道がないため大変危険である。歩道の設置が急務と考えるが、どうか。  
**町長** 歩道の設置の計画はない。今後、通学路の安全確保のため、対処方法を検討していきたい。

**質問** 煙山小と矢巾北中の通学路である町道三堤線は、歩道が大変混雑している。東側に歩道を増設するべきではないか。  
**町長** 下海老沼橋からくみあい鉄建まで、東側に歩道を設置する計画を検討したい。

**質問** 料金値上げは住民の理解を分かりやすい資料で説明会開催  
**質問** 水道・下水道料金の値上げは住民の理解を得ることが最も大切と考える。今後どのような取り組みを行うのか。  
**町長** 6月から7月頃に、上下水道の現状と課題について分かりやすく作成した「かわら版」を各家庭に配布する計画である。また、7月に町内4カ所で説明会を開催する予定である。

その際、分かりやすい資料とテレビ放映された映像も活用し、理解を得たいと考えている。



# 上下水道料値上げは悪影響 老朽化対策は待ったなし



おがわ ふみこ  
**小川 文子 議員**  
(日本共産党)

**質問** 本町の水道の有収率、上下水道の利益率は県内一位であるが、硬質ビニール管の施工地域と改修計画を問う。

**町長** 主に西部地域であり、優先順位を定め更新する。

**質問** 上下水道の耐震化は。

**町長** 上下水道施設の約30%が耐用年数を超過しており、東部で新たな配水場整備と耐震化を進める。下水道は長寿命化計画により行う。

**質問** 県療育センター及び支援学校の給水計画は。

**町長** 一日最大給水量は合計123立法メートルの計画となっている。

**質問** 今後の水源確保は。

**町長** 東部は2か所の深井戸、西部は新井戸と矢巾温泉旧源泉を活用する。

**質問** 上下水道料金値上げは町民、企業に悪影響では。

**町長** 老朽化対策は待ったなしの状況であり、ご理解いただきたい。

やはばーくの  
維持管理費は  
当初計画を保持

**質問** 特別目的会社矢幅駅前開発(株)運営費の内訳は。

**町長** 事務費756万円、融資関連費用216万円、会計監査費用129万円、公租公課432万円、管理費604万円、管理諸費324万円となっている。

**質問** 維持管理費1億5500万円と1.5倍になったことから、当初計画の総額107億円をどう保持するか。

**町長** 指定管理料や運営費が今後継続され、未施工箇所



町民がくつろげるやはばーく1階カフェ

補償費は工事費を含めても保持できると考えている。

子どもの  
医療費助成を  
拡充に向け検討

**質問** 子どもの医療費助成を

中学校卒業まで早期に拡充し、一部負担なしの現物給付は。

**町長** 対象拡大と一部負担なしを検討する。  
就学前の子どもと妊産婦は今年8月から現物給付を実施する。

# 災害に対する情報提供は 行政情報の伝達手段も考慮



さいとう まさのり  
**齊藤 正範 議員**  
(矢巾明進会)



重要な役割を果たしているJA有線放送施設

**質問** 現在町民へ災害情報などの伝達手段として重要な役割を果たしているJAの有線放送業務が廃止となった場合、これに代わる手段を考えているか。

**町長** 防災のみならず、さまざまな行政情報の伝達手段の

新たな構築が必要である。

**質問** 電源を切った状態でも自動で情報が流れる防災ラジオの活用は考えないか。

**町長** 同報系無線の電波を受信し、各放送局の気象や地震情報並びに、自治体の情報を受信するシステムであり、当町には装置がないことから、行っていない。

**質問** 廃止による連絡手段の空白があつてはならない。

現時点で導入手段が決まっていなければ、対応に遅れがないか。

**町長** 防災ラジオの受信が可能なデジタル式同報系無線の導入も含め、どのようなシステムが適切か、カバーできる範囲、費用及び効果も含め検討している。

## 耕作放棄地の 増税対策は

### 意向調査を実施

**質問** 2017年から実施さ

れる耕作放棄地への増税は、農業委員会の勧告で決まるとされているが、当町はどのように取り組むのか。

**農業委員会会長** 所有者に対して利用意向調査を実施、貸付意志表明分は、農地中間管理機構に通知している。意志表示や行動がない場合は、勧告を行うこととなるが本町では事例がない。

**質問** 当町の農地取得に必要な下限面積は50アールとなっているが、面積要件を10アールに緩和して新規就農者や移住者の呼び込みに入力しているかどうか。

**農業委員会会長** 農業経営の安定性や継続性から現在の面積としている。

**質問** 農業経営面のみでなく、空き家対策や人口増加に向けた施策と絡めて、検討できないか。

**町長** 地域の実情やまちづくりなど総合的に、新しく設置した政策推進室を中心に検討していきたい。



# 生活実態に見合う国保税に 軽減措置の対象者基準を緩和



かわむら  
**川村 よし子 議員**  
(日本共産党)

**質問** 平成30年度より国保の広域化が行われ財政運営を県に移行する事が決まった。

国保税の滞納世帯数や滞納額等の状況はどう変化しているか。滞納者の生活実態を調査してきたか。

**町長** 10年前と比較し半減している。納税相談した際に生活実態を調査している。

**質問** 矢巾町税等の減免規程があるが、申請件数と活用状況はどうか。

**町長** 26年度は申請がない。

**質問** 保険税の引き下げや負担軽減の状況は。無保険者数は把握しているか。

**町長** 平成26年度から2割軽

減、5割軽減の対象者基準を緩和したことにより軽減措置を受けられる方が増えた。無保険は把握していない。

**質問** 一般会計からの繰り入れが必要ではないか。

**町長** 非保険者との公平性の観点から考えていない。



工事車両が増える矢巾東小学校通学路(岩手医大付近)

## 通学路の 安全確保は 施工者を指導する

**質問** スマートIC設置や医

大病院開設等の本格的工事が始まるが通学路の安全確保は大丈夫か。工事車両の進入を

禁止するグリーンゾーンやポール等の歩車分離など明示することが必要ではないか。

**町長** 通学時間帯はなるべく工事車両は通行しない。安全を確保するための防護柵や交通指導員を配置するなどの対策を実施するよう、工事の施工者を指導していく。

**質問** 上杉踏切・南矢幅踏切の朝夕渋滞があるが、安全対策としての改善計画はどうか。

**町長** JRと協議中である。

**質問** 遠距離通学の路線バス利用者の状況と登下校の保護者の負担は、どのように把握され援助しているのか。スクールバスやデマンドタクシーについては考えないか。

**教育委員長** 小学校は4キロメートル、中学校は7キロメートル以上を通学する児童生徒に定期券の購入額の2分の1を助成しており、延べ101名約89万円の補助を行っている。

これ以上の施策は考えていない。

# あの質問はどうなった

過去に質問したことが現在どうなっているのか調査しました

## 花いっぱい運動の実施は

(平成27年12月議会)

**答** 自治会等からの希望があれば道路管理者の県と調整を図っていききたい。

### 県と調整する

**質問** 県道不動・盛岡線の花壇は荒れ放題で、イメージダウンとなっているが活用することはできないのか。

現在は

## 予算100万円で花苗を手配



自治会による花いっぱい運動

- 国体に向け、歓迎の意を表すために9月頃にも県道不動・盛岡線への花植えを実施予定。
- 花苗の手配のために100万円を補正予算計上。
- 作業の際は安全確保を確実にできるよう配慮する。

## マレットゴルフ場の再開は

(平成28年3月議会)

**質問** 水辺の里にあったマレットゴルフ場の再開は。

### 協会と協議し整備する

**答** すぐに多額の予算を取るの難しいが、マレットゴルフ協会と協議をし、整備を行いたい。

現在は

## 建設残土で流入防止措置

- 水辺の里内にある遊具を37カ所撤去。
- 今年度は、遊具撤去後、建設残土を使用し低い土地が流されないように整地する。
- 来年度以降は年次計画を策定し整備を行う。



整備予定の水辺の里



私も



ひとこと!



議会を傍聴する筆者

初めて議会を傍聴して感じたことを簡単に述べさせていただきます。議員さんの質問は、町の現在置かれている課題をよく把握され、調査分析されたうえでの内容であり、住民の代表として、より良いまちづくりのためにどうすれば良いのか、真剣に取り組んでいる姿勢に感じ入りました。

また、答弁された町長さんをはじめ、各担当部署の方々の真摯な受け答えは、町政運営が確かなものとして機能している証しなのかと感じました。町の発展は、このような議会運営から生み出された一つ一つの改善点の確実な実行の積み重ねから実現するものと思えますので、更なる努力を期待いたします。

# 更なる努力を期待

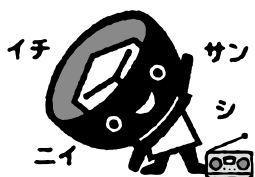
戸塚 三郎さん(新田2区)

## 町民と町議会との懇談会のお知らせ

下記の日程で懇談会を開催いたします。新しいまちづくりについてのご意見をお待ちしています。

開催日	時間	場所
平成28年7月20日(水)	いずれの会場も、 午後7時から8時30分頃まで	太田農事交流センター
平成28年7月21日(木)		間野々公民館
平成28年7月22日(金)		下北公民館

町内3会場での開催です。どの会場でもご参加いただけます。中高生や若い方、女性の参加も大歓迎です。



2016 希望郷

いわて国体



第71回国民体育大会

広げよう 感動。伝えよう 感謝。

いよいよ、10月1日から第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」が開催されます。

矢巾町では、下記のとおりデモンストラシヨンスポーツを行います。

### 【ラジオ体操】

開催日時 10月2日(日)午前6時から  
開催場所 矢巾町屋外運動場  
(かっこうグラウンド)

### 【スポーツチャンバラ】

開催日時 10月2日(日)午前9時から  
開催場所 矢巾町民総合体育館

みなさまのご参加をお待ちしております。



第22回東北スポーツチャンバラ選手権大会



わかやま大会にて憧れの神谷選手と(筆者写真左)

## 第15回全国障害者スポーツ大会 アーチェリー競技30mW 第2位

武田 さち恵 さん (西徳田1区)

### たくわんの笑顔に恩返ししたい

アーチェリーを始めて4年がたとうとしています。

アーチェリーには、リカーブとコンパウンドという2種類の弓があります。リカーブは一般的な弓で、コンパウンドは弓の両端に滑車があり、リカーブより小さな力で弓を引くことができます。

私がやっているのはコンパウンドです。アーチェリーを始めた頃はリカーブをやっていたのですが、約1年半前からコンパウンドで本格的に競技を始めました。

去年の10月24日〜26日には、和歌山県で開催された全国障害者スポーツ大会に初めて出場させて頂きました。

アーチェリー競技は、前半36射・後半36射の計72射行います。しかし、大会当日はかなりの強風だった為、前半18射・後半18射の計36射の変則で競技となりました。後半に点数を上げていく私としては後半がなくなったような形に

なったので、前半で点数を上げていけるかという緊張で一杯でしたが、実際競技が始まると、緊張は薄れ無我夢中で打っていました。

風をよむことができず、打つタイミングを逃してしまい、練習通りの良い記録を出すことができなくて悔しさが残る大会となりました。しかし、私にとってこの大会はこれから先のための良い経験になりました。

10月には、いわて大会が開催されます。この大会で結果を残すことがいつも支えてくださる方への恩返しにもなると思うので、残りわずか、練習を頑張り少しでも点数を上げていきたいと思っています。

そして、いわて大会に出場している選手を見てもらい、障害者の方でアーチェリーというスポーツに対して興味を持つてくれる方が増えたらいいと思います。応援よろしくお願いします。

### 表紙によせて

6月15日と16日に、紫波郡中総体が開催されました。皆さんの頑張りを支えてくれた周りの方々にも、ぜひありがとうございますを伝えてください。お疲れ様でした！



### あ と が き

町民の皆様が「見たくなる紙面」を心がけ編集に携わっております。

中でも大切にしているのは、記事の内容にふさわしい写真載ることができるような瞬間を意識した撮影を心掛けております。

編集委員 村松 信一

#### 発行・編集責任者

議長 廣田 光男  
編集委員

委員長 昆 秀一  
副委員長 齊藤 正範  
委員 廣田 清実  
高橋 安子  
村松 信一